

第 14 回 高校課題研究フォーラム

テーマ「七宝焼き用の電気炉を利用したミニ陶器づくり ―普通高校での授業実践を通して―

(早稲田大 神崎夏子)

テーマ「セラミックスの粉体成形・焼成プロセスの初歩 ―蛍光体を例として―

(東京理科大 安盛敦雄)

日時：平成 19 年 8 月 20 日 (月)

場所：東工大大岡山キャンパス

平成 19 年 8 月 20 日に東京工業大学大岡山キャンパスにおいて第 14 回高校課題研究フォーラムが開催され、これまでで最高の 30 名の参加があった。

早稲田大学の神崎先生による「七宝焼き用の電気炉を利用したミニ陶器づくり ―普通高校での授業実践を通して―」では、神崎先生の高等学校での教育経験を基にした講義と実習が平行して行われた。参加者も楽しみながら実習で作品を制作し、電気炉に入れて午前の部が終了した。

午後は東京理科大学の安盛先生による「セラミックスの粉体成形・焼成プロセスの初歩 ―蛍光体を例として―」で、液晶やプラズマディスプレイなどの原理からセラミックス原料粉体の合成、成形、焼成まで実例を取り入れながら講義が行われた。講義の後に粉体成形の実習が行われ、最後に午前中に電気炉に入れた作品を取り出して終了した。



